

別記様式第1の1（第8条関係）

届出対象区域の区域内における行為の届出書

年 月 日

殿

届出者 住所  
氏名 印

大規模災害からの復興に関する法律第28条第4項の規定に基づき、  
土地の区画形質の変更  
建築物の建築又は工作物の建設 について、下記により届け出ます。  
建築物等の用途の変更

記

- 1 行為の場所
- 2 行為の着手予定日 年 月 日
- 3 行為の完了予定日 年 月 日
- 4 設計又は施行方法

(1) 土地の区画形質の変更	区域に含まれる地域の名称				
	区域の面積			平方メートル	
	土地の形質の変更の内容等				
(2) 建築物 その他の 工作物の 新築、改 築、増築 又は移転	(イ)行為の種別（建築物の建築・工作物の建設）（新築・改築・増築・移転）				
	(ロ)設計の概要		届出部分	届出以外の部分	合計
		(i)敷地面積			平方メートル
		(ii)建築又は建設面	平方メートル	平方メートル	平方メートル
		(iii)延べ面積	{ 平方メートル }	{ 平方メートル }	{ 平方メートル }
		(iv)高さ 地盤面から メートル	(v)用途及び構造等		
(vi)建築物その他の工作物の所在及び地番					
(3) 建築物 その他の工 作物の用途 の変更	(イ) 変更部分の延べ面積	(ロ) 変更前の用途	(ハ) 変更後の用途		
	平方メートル				

(備考)

- 1 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 届出者の氏名(法人にあってはその代表者の氏名)の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
- 3 建築物等の用途の変更について変更部分が2以上あるときは、各部分ごとに記載すること。
- 4 「用途及び構造等」欄には、当該建築物の構造及び当該建築物の新築、改築又は増築が大規模災害からの復興に関する法律施行令第4条第2項第2号又は第3号に該当する場合にあっては、その旨を記載すること。
- 5 同一の土地の区域について2以上の種類の行為を行おうとするときは、1の届出書によることができる。